

広報 むさしの

vol.21

前号でもお知らせしましたが平成21年4月から富士見市より委託を受けて地域包括支援センターむさしのを開設いたしました。

役割としては地域の高齢者の様々な相談に対応することとされています。

今回はより具体的に主な4つの業務を紹介いたします。

○相談業務

高齢者の総合的な相談をします。

○介護予防

健康診査を受けて生活機能が低下していると言われた方や要支援1・2の方の予防プランを立てます。

○権利擁護

高齢者の虐待や高齢者を狙った悪徳商法などの相談窓口になります。

○ケアマネジャーの支援

地域のケアマネジャーの相談窓口になります。

誰もが住み慣れた地域で、その人らしく生活するには、ご近所での支えあいと地域の連携が必要です。当センターには主任ケアマネジャー・看護師・社会福祉士の3職種が配属され相談業務に当たっています。お困りごとがございましたら、遠慮なくご相談ください。



看護師
杉原玲子



主任ケアマネージャー
富原恒子



社会福祉士
古橋純子

とにかく迷わず
ご相談ください！

お問い合わせ
TEL049-255-6320
地域包括支援センターむさしの

担当圏域 第一圏域
勝瀬・渡戸・羽沢1丁目
鶴馬の一部・東大久保・上南畠
下南畠・南畠新田・みどり野

むさしのは社会貢献活動に積極的に参加しています。

むさしのでは、たとえ小さなことでも何か社会貢献が出来ないかと模索していたところ「キャップの貯金箱」推進ネットワークのことを知りました。ペットボトルのキャップを集めて、本来焼却されるものをリサイクルメーカーに売り、その売却益でワクチンや注射器などを世界の子供たちに送るお手伝いをする活動です。

早速、職員や施設利用者の皆様に声掛けし沢山のキャップが集まりました。ここに6月までの回収量を報告し、今後もますますのご協力をお願いいたします。

ワクチン換算による 社会貢献度



[注] 図は回収量を相対的に各ワクチンに換算した場合の人数を示しています。

全人数分のワクチンをまかなえるわけではありません。

発行人

社会福祉法人ふじみ野福祉会

〒354-0003

埼玉県富士見市大字南畠新田16-1

TEL049-255-6102

FAX049-255-6601

<http://www.f-musashino.jp/>

- ・特別養護老人ホーム
- ・ショートステイ
- ・デイサービスセンター
- ・ヘルパーステーション
- ・支援センター
- ・広報委員会

施設長 吉江 孝行

編集後記

・早いもので暦の上では立秋となりました。今夏は天候があまりスッキリせず夏らしくありません。

夏から秋へのうつろいを楽しむためにもスカッとした夏空が広がってもらいたいのです。(高野)

・今年の納涼祭は奇跡的に天候にも恵まれ、すばらしい納涼祭になりました。来年はもっとすばらしい納涼祭にしたいと思います。皆様お疲れ様でした。(岩澤)

次回の広報は11月の発行を予定しています。

むさしの納涼祭



行事紹介

